

新入会員の皆さんへ

湘友会 会長 田辺 克彦 (36回)



ご卒業おめでとうございます。今日から皆さんは湘友会の会員になりました。先輩の一人として心から歓迎いたします。

さて、昨年暮れは28回生の根岸英一博士がノーベル化学賞を授与されるという大変栄誉なことがあり、湘友会や湘南高校関係者は大きな喜びにつつまれるとともに、感動、誇り、そして希望と勇気を与えられました。博士の多忙を極める日程の中で急遽母校の湘南高校でも講演を頂くことができ、皆さんも博士の講演を直接聴くことができたことと思います。その講演の中で、根岸博士は若い皆さんへ、大きな夢を持って世界へ羽ばたく努力をして欲しいとのエールを送られました。皆さんも素直にこの言葉を受け取って、思い切り大きな夢を描いて、その目標に向かって頑張ってくださいと思います。

湘南高校は前身の湘南中学創立の当初から、初代校長の赤木愛太郎先生の強力な指導によって、文武両道を旗印とする全人的教育により、バランスのとれた人格形成を目指し、これが代々受け継がれ伝統となって、社会の様々な分野に有為な人材を多数輩出してきました。

根岸博士も、湘南高校での素晴らしい師、友との出会いを回想し、湘南での高校生活がご自身の原点であると話されていました。皆さんも湘南高校で素晴らしい師から教養を受け、素晴らしい友との友情を温め、勉学に部活に充実した高校生活を送られたことと思います。

多くの先輩も母校で学んだことをベースに努力を重ねられ、社会の様々な分野で活躍してきました。皆さんも母校で学んだことをベースに、大きな夢を描き、目標に向けて力一杯頑張ってください。きっと湘友会の先輩は様々な面で皆さんを温かく迎え入れ、力になってくれるものと思います。

ところで、湘友会では卒業生から寄付金を募り、その資金で、母校の創立90周年の記念事業の一環として校史資料館（仮称）を建設することになっています。ノーベル賞受賞の偉業を称えるために、根岸博士のコーナーを設けることも計画しています。この資料館は、母校の歴史資料や社会で活躍する卒業生の作品等の展示場、資料保存場所だけでなく、「土曜講座」等のセミナー会場、会議室、湘友会の事務室とまさに多目的・多機能の建物です。湘友会は会員同士の親睦だけでなく、母校との距離を縮め、母校をより強力に支援して行くことを要請されていますので、この会館はこれからの湘友会活動の拠点となるものです。皆さんが卒業生となっても気軽に立ち寄り在校生と交流ができ、また卒業生同士の親睦が深められる会館ですので、是非この会館を大いに活用して頂き、湘友会活動に積極的に参加して頂きたいと思います。

それでは皆さんの今後の健闘を祈っています。また湘友会でお会いしましょう。